

俗曲插繪本目錄  
音順  
單

特別  
イ 4  
3159  
A 59



14  
3159  
A59

目次

唄浄瑠璃	一
清元	二
琴唄	三
せりふ	四
鞆唄	五
つりね	六
常盤津	七
富本	一六
長唄	二二
雑	三六

土佐節





噴雪圖 志の云車一 五 安政 種春画 在言 河竹秋武 作者 藤田助也

少将百夜車一 (文徳二) 豊久画 三代目 村松 利孝 作 通三目 友金 鑄次 郎 作

明浄松竹梅一 九月 一 燧画 狂言作者 藤田 權助 元板 東村 屋 權四郎 志十目

箱根の富士笠一 五政六春 種春画 狂言作者 藤田 權助 元板 東村 屋 權四郎 志十目

初昔父の仲立一 一 種春画 狂言作者 藤田 權助 元板 東村 屋 權四郎 志十目

松ののちいり 心中は戸さくら一 一 種春画 狂言作者 藤田 權助 元板 東村 屋 權四郎 志十目

お七吉三の事を 夢持物話より擬し 作曲せる 繪入本 一 種春画 狂言作者 藤田 權助 元板 東村 屋 權四郎 志十目

急いすく 結御神 宝永六年 一 種春画 狂言作者 藤田 權助 元板 東村 屋 權四郎 志十目

夷講結御神 一 種春画 狂言作者 藤田 權助 元板 東村 屋 權四郎 志十目

一 種春画 狂言作者 藤田 權助 元板 東村 屋 權四郎 志十目

一 種春画 狂言作者 藤田 權助 元板 東村 屋 權四郎 志十目

一 種春画 狂言作者 藤田 權助 元板 東村 屋 權四郎 志十目

清元

白糸童 稜園の少衣 大正一 芳藤画 板元 川原 山本平吉

月雪花名残文 其心 大正一 清元画 板元 梶田 治助 述

御名七小所 容彩四季 半紙一 清元画 清元 延壽 大直 傳 作者 藤田 權助 述

道行誰夕月 大正一 清元画 板元 金井 高 大橋 屋 一 頁

一 清元画 板元 大橋 屋 一 頁

琴 唄

琴 朝顔

一  
十三

豊 三 寸 画

狂言  
作者 本屋 宗七

十  
三  
寸  
画  
池 村 彦 相 景

十三行 池 端 中 島 屋 製

土佐節

土佐節けいこ

一 五八回

十三行 池端中島屋製

せりふ

ありいもあづらしせりふ 一

江戸所々しせりふ

老信比の巻

たぢまふいづるやん甲申枝  
二十め 枝う初所村山原巻

かたどとほくしせりふ 一

作者様田沼助

たぢまふいづるやん甲申枝  
いづるやん甲申枝

車引の段

せりふ 二

信経の巻

たぢまふいづるやん甲申枝  
いづるやん甲申枝

十だん切あけせりふ 二

警のせりふ

市川團十郎作

たぢまふいづるやん甲申枝  
いづるやん甲申枝

鳥居清英画

泉

たぢまふいづるやん甲申枝  
いづるやん甲申枝

神佛三教志づとせりふ

市川團十郎作

り

四

對面相撲せりぬ 二

作者 梅田治助 板 村山原

玉成くしせりぬ 一

清経画

板 泉尾権四郎板

投扇名点せりぬ 二

ク

ク

破磨馬羽子板せりぬ 二

清経画の板

ク

万葉かきあはせりぬ 一

鳥ノ三

ク

和三番三ありせりぬ 二

多所風の板

ク

雪はくせりぬ 二

多所風の板

ク

鞆唄

姿の鏡園寺中町 一

板 村山原

空今櫻吹雪 一

清経画

板 泉

年嵯峨雪の帽 一

あふク

板 村山原



新版歌ぞいもん

竹本義太夫

一四丁

彦太竹本義之助

十三行 池端中島屋製

つらぬ

うゐらゝゑらゝぬ 二

鳥居清画

本橋分五丁目 宝井半生画

かけ合はぬぬ おひ元 二

川

左交迹

宝元 宝井半生画

顔見せははぬぬ 一

清経画

宝元 宝井半生画

酒つしははぬぬ 一

鳥居清画

宝元 宝井半生画

對面りけ合つぬ 二

川

宝元 宝井半生画

對面のははぬぬ 二

川

宝元 宝井半生画

常盤津

杵あき傘かさ濡ぬ細こ崎さき 大布二 二回 いざや勘右衛門

秋色あきいろ姿すがた菊きく蝶ちょう 半紙二 一回 白布いざや勘右衛門

稻いね穂ほ是こゝろ當あつ蝶ちょう 半紙三 一回 文朝画 作者堀越三之次

明あきら様さま旅りょ思し出で 半紙二 一回 宝曆十辰年春

當あつ南なん枝えだ梅うめ春はる日ひ 大布二 二回 作者安永三年

石いし山やま寺てら紅葉もみぢ錦にしん画ゑ 半紙二 一回 作者堀河治助

磯いそ衛ゑ濤たう渦うず卷まき 大布二 一回 作者福森久助

磯いそ衛ゑ濤たう渦うず卷まき 大布二 一回 作者福森久助

神田路の西橋 いづや勘右衛門 天保六乙未年類見世

命懸色の二番目 大正二 二回 いづや勘右衛門

享和三年類見世 いづや勘右衛門

鴛鴦容姿正夢 大正一 一回 故人与鳳亭三笑述

色上戸虎の巻話 大正二 二回 榎田治助述

天保七丙申春狂言 いづや勘右衛門

色見舛須磨閑札 大正三 三回 文朝画 作者津打治助

正本枝元 いづや勘右衛門 文右衛門 (寛政十年)

榎田路の西橋 いづや勘右衛門

栄花の夢全盛遊 大正二 二回 榎田治助述

江戸名所都鳥追 大正三 三回 文朝画 作者金井三笑

正本枝元 いづや勘右衛門 文右衛門 (享和二年)

轢稲葉山松 大正二 二回 作者中村勘一 笠縫米福補

正本枝元 伊賀屋勘右衛門 (安永四年)

帯扱小蝶春 大正二 二回 文朝画 作者津打治助

正本枝元 いづや勘右衛門 文右衛門 (宝暦十三年)

七峰 いづや勘右衛門 榎田治助

朧駕扇上占 大正二 二回 豊如智志妻太夫直傳

女信芝粟此一祝 大正二 二回 作者中村重助述

正本 伊賀屋勘右衛門 (安永六年)

恩愛贖閑守

大正一

目

作者 津打修平

文政十二己丑年類見世狂言

いづや

席書扇繪合

大正一

目

作者 津打修平

天保七年丙申三月狂言

作者 津打修平

頭雪男山姥

大正二

目

作者 津打修平

天保七年丙申正月狂言

作者 津打修平

花大和路轆閑守

大正二

目

作者 津打修平

狂華法手向

大正二

目

作者 津打修平

天保七丙申年九月狂言

大正二

目

作者 津打修平

顔楓色注連

大正二

目

作者 津打修平

天保五甲午狂言見勢

いづや

作者 津打修平

いづや

作者 津打修平

髪梳子鳥囀

二

目

文朝画

作者 津打修平

西本枝之

いづや

作者 津打修平

上毛袖振合

大正一

目

作者 津打修平

天明八 伊香保土巻

作者 津打修平

袂園字復花鏡中

大正二

目

作者 津打修平

河竹文次

いづや

作者 津打修平

樹花恋信福

大正二

目

作者 津打修平

安永四年

西本枝之

いづや

作者 津打修平

鳴獅子劇場花巻

大正一

目

作者 津打修平

國書画

西本枝之

いづや

作者 津打修平

蜘蛛絲梓弦

大正三

目

文朝画

作者 金井三笑

西本枝之

いづや

作者 津打修平

清川 文七曲輪の初誓 生年一 一回 狂言 撰者 撰四次助

西本 いらや 勘右馬 (寛政三年二月)

无服翠男柳 生年二 一回 西本 いらや 勘右馬 (安永三年)

御前候花の笑顔 生年二 一回 狂言 撰者 増山金八

西本 いらや 勘右馬 (寛政元年十月)

徳山路置霜 生年二 一回 西本 枝之伊賀尾勘右馬

(西本二百年顔見世)

咲外花色源 大東二 一回 狂言 撰者 木村多八郎

西本 いらや 勘右馬 (寛政十二年顔見世)

三人花真の道行 大東二 一回 狂言 撰者 大友求

西本 いらや 勘右馬 文化院

敷写招彩色 大東二 一回 狂言 撰者 いらや 勘右馬

十三行 池端中島屋製

文化四年顔見世

四季詠所作の花 大東二 一回 狂言 撰者 杉本幸三郎 いらや

世治 四季詠寄三文字 生年二 一回 狂言 撰者 國書

狂言 福壽久助 西本 いらや 勘右馬

垣衣忌写繪 生年二 一回 狂言 撰者 何休

西本 村山原冬春 伊賀尾勘右馬 (安永三年)

徳川 垣衣巾子多紋日 生年三 一回 狂言 撰者 文朝画

作者 尾井三笑 西本 枝元 いらや 勘右馬

(宝曆十二年)

思一夜忌曲者 大東一 一回 狂言 撰者 中村重助

天保七年丙申七月狂言 伊賀尾勘右馬

姿花后雛形 大東二 一回 狂言 撰者 三井本助 いらや

容観浅间嶽

(享和六己年五月)

二二回

正本板之

伊予守

勘右衛門

世界色花の辯慶

大正一回

待乳

中村重助

作者 濑川如皋

天保三辰、顔見世

いふ也

其霞撞鐘頭

半本二

作者 榎田治助

正本板之

伊予守

勘右衛門 (享和六己年五月)

第二番目九変化

大正二回

(重信風画)

其籠

伊予守

其籠 霞東雲

半本二回

作者 機文輔

正本板之 伊予守 勘右衛門

(宝曆十三己年顔見世)

寛政二己年三月

寛政二己年三月

寶船枕船拍

大正二回

作者

松島守好

文政十一己子年五月

いふ也

立浮名大和

大正二回

作者 奈河本助

天保四己年霜月吉日

いふ也

契草旅路の娘入

大正二回

作者

榎田治助

天保六己未年秋

いふ也

三勝半七月友對道行

大正二回

作者 榎田治助

いふ也

拙筆力七以呂波

大正一回

作者

濑川如皋

文政十一己子年三月

いふ也

積思花霞解

大正二回

作者 榎田治助

いふ也

(文政九)

道成寺思恋曲者

大布二回

作者松本幸治述

又改十二乙五霞月言

大信了平目

七信三三目

殿意恋歌百

半紙本二二回

作者境越二三治

いづれ也 西本 勘右衛門

(当永四年冬)

河津御名番 留袖淡河祿

二二回 文朝画

作者 在本良輔

伊賀屋勘右衛門

准謡四季諺

二二回

文朝画 作者津打治吉

十のうゝ文右衛門

西本板之伊賀屋勘右衛門(官展十三日)

七小町娑婆

大布一回

又改十丁亥六月取之

いづれ也

鳴髪鐘入櫻

半紙本三三回

文朝画 作者在本良輔

西本板之十のうゝ文右衛門

いづれ也 勘右衛門

錦敷色義仲

半紙二二回

作者中村重助

西本板之

伊賀屋勘右衛門(安永二年冬)

鳩照月恋如歌中

半紙三三回

文朝画 作者金井三笑

西本板之十のうゝ文右衛門

伊賀屋勘右衛門(西本三治生)

願糸縁苧環

大布一回

寛田壽助補綴 いづれ也

后の月酒宴崎甚

大布一回 作者澁川如皋述

又改十一子年九月狂言

いづれ也

十尋帯有夜睦言

半紙本二二回

清元画 子周喜述

西本板元 いづれ也 勘右衛門

(天明七年十月)

初霞閨茶后

半紙本二二回

作者鈍通与三兵衛

西本板元 伊賀屋勘右衛門

(西本三戌年)

初霞法花山

半紙二二回

清经画 作者櫻田治助

西本板元 伊賀屋勘右衛門

(明和五子春)

初霞由縁蝶 大布二二 作者木村園夫述

古砂所南江のいづち葛右衛門 文化二年二月

花安宅扇画 大布二二 畫堂久画

正本不古砂所南江のいづち葛右衛門

花葛蒲思筭 生紙本二二 作者櫻田次助述

正本不古砂所南江のいづち葛右衛門 (寛政六年)

春待谷諸聲 大布二二 古砂所南江のいづち葛右衛門

正本不古砂所南江のいづち葛右衛門

標少せ(色中綱) 大布二二 作者三休庵二三治述

又改八乙酉正月月七

連吉種初音旅路 大布二二 松島丁好述

古砂所南江のいづち葛右衛門

文政十一年子七月社之 大布二二 作者葛右衛門

文相襟忌暗業 生紙本二二 作者川林新七

正本不古砂所南江のいづち葛右衛門 (安永三年冬)

祐成物師振袖東街道 半紙本二二 文朝画

於世先物師 作者津打治兵衛 正本不古砂所南江のいづち葛右衛門

(廣居十回申年冬)

月千束以錦木 大布二二 作者中村重助述

天保五甲午顔見世 いづち

正本不古砂所南江のいづち葛右衛門 作者櫻田次助述

段之 山舟中三日 いづち葛右衛門

文化十年癸酉夏狂之 森田彦泉り

巫山伏千早経言 半紙本二二 作者櫻田次助



百本 根元いづや 勘右衛門 二目 作者松島てし物也

文政十二巳丑年正月月吉 いろや

道行榮花月 大卷二二 二目 作者純通と三巻

道行尾花露 半巻本二二 作者純通と三巻

正本枝之 伊賀屋勘右衛門 (明和五年)

道行後日曾根崎 半巻三三 鳥居清経画

正本枝之 伊賀屋勘右衛門

道行初日雷庚申 半巻三三 鳥居清経画

正本枝之 伊賀屋勘右衛門 (明和四年)

道行初音旅 半巻本二二 鳥居清経画

正本枝之 伊賀屋勘右衛門 (明和四年)

道行九い字 大卷一四 天保三壬辰正月七日 いろや

三橋菊咲門 半巻本三三 文朝画 作者塚越二三治

正本枝之 勘右衛門 (明和三来顔是世)

都鳥男浅妻 半巻本二二 勘右衛門

(寛政二戊三月)

三重帯裾野摸様 半巻三三 文朝画 作者金井三交

正本枝之 伊賀屋勘右衛門 (宝曆十一年)

藤垣料須磨殿夜 半巻二二 与屋彦三

正本枝之 勘右衛門 (明和七画)

庚駕色相肩 半巻二二 搦田治助画

天保八申正月

紅葉雲錦釣夜着 半巻二二 作者搦田治助

山花枝之 すくらや 久太郎 伊豆屋 助次郎 (四本末冬)

百千多子日而冬 中成 二回 狂言作者 増山忠八

西花枝之 いぐや 勘右衛門

鯛 うしほ 百 うしほ 世共仲 中成 三 作者 榎田治助

八百萬蘭生梅枝 中成 二回 狂言作者 榎田治助

寛政二戊霜月 うしほ 南井さ いぐや 勘右衛門

柳髪閨時酒 中成 二回 金井三笑 (四本五春)

正本枝之 いぐや 勘右衛門

弥生之花浅草祭 大成 一回 瀬川如昇 (いぐや)

懐花郭駟 狂言 中成 二回 作者 中村重助 (四本八年冬)

正本枝之 いぐや 勘右衛門

伊豆屋 勘次郎

道 縁花旅路の娘入 大成 二回 作者 榎田九交 (いぐや)

女 蝶 由縁の雛草 中成 一回 狂言作者 榎田次助

正本枝之 いぐや 勘右衛門

睦中 祇園守三扇 大成 二回 狂言 藤儀 蔵

文政十三庚寅年顔是世 いぐや

寄三株五大字櫻 大成 二回 作者 瀧 新三

天保三年壬辰十月七日 いぐや

後 世 尊翼雪解 中成 二回 瀬川如昇 (天明八申正月)

いぐや 勘右衛門

着い 訥升花顔解 大成 二回 作者 榎田重助 (天保六乙未正月)

いぐや 勘右衛門

富本

東結緘旅路花嫁

大 二 二 回 増補急玉

せしめりし可なり 村上厚太郎

新媛雛の世話事

大 一 回 増補急玉

せしめりし可なり 村上厚太郎

一休地獄割

中 一 回 交齋柳菴

せしめりし可なり 柳菴

寂迫恋男客

大 二 二 回 濑川如皋述

せしめりし可なり 濑川如皋述

天保二年辛卯春

色手綱恋蘭札

中 二 二 回 作者桜田治助

せしめりし可なり 桜田治助

(中三二年冬 三三年夏)

優形向顔

流行暫色勝日吉幣

中 三 二 回 中村故一云著

安永三年十月

西國吉川丁大黒屋平右枝元

糸藤紫窓深浴衣

大布 一 回 吐蚊葺画

作者濑川如皋述

櫻田紙卷五部古海

卯集姿雪曙 半紙本 二丁目

元叔 櫻田 權四郎

(安永二年畫)

梅柳二人售 半紙本 二丁目

增 櫻田榮陽 權四郎

(安永二年正月)

梅柳昔畫冊 大布 一丁目 瀬川如皋迹 通油所 芳屋重三郎

文化五年正月

男達六初雪 半紙本 一丁目 一蕙齋芳幾筆 慶應三年正月書

御名残尾花留袖 大布 一丁目 瀬川如皋迹 橫山一丁目 芳屋重三郎

文化十四年未秋大叶

籠鳥色音廓 大布 一丁目 作者 篠田瑗助迹

安政三卯年弥生狂言 枝元 櫻田幸代代地 紙屋七郎兵衛

十三行 池端中島屋製

右より 長右門 桂川連理柵 半紙本 二丁目 春朗画

瀬川如皋迹 通油所 正本所 芳屋重三郎 (寛政三年三月)

瓦屋橋女夫主従 大布 二丁目 天保三乙未 年秋大月

奥草 齋 神門 芳屋重三郎

顔楓色夕映 大布 二丁目 櫻田治助迹

文政八年乙酉顔見世狂言 小付馬所 芳屋重三郎

狩衣花此頃 大布 一丁目 狂言 瀬川如皋

(文化十四年正月) 小付馬三所目 芳屋重三郎

邯鄲枕物狂 大布 一丁目 作者 狂言堂老交迹

安政二年乙卯三月狂言中村座 櫻田幸代地 紙屋五郎兵衛

雲浮氣千鳥通路 半紙本 二丁目 元叔 紙屋儀兵衛

(安永六年畫)

夕霧廓文章 大正二回 由信少三郎 九月狂言

乱狂 戀積經山風 大正一回 瀬川如泉述

安政四丁巳年八月吉日 枝元 横田本代地 紙屋七郎六述

上の巻 道行 恋と小 大正二回 狂言作者 横田治助述 (文政四年初春)

戀癖 仮妻菊 半紙本 二回 春朗画 瀬川如泉述

通油少正 葛屋重三郎 (寛政二年十月)

急的 衛矢車 半紙 二回 作者 塚越茶陽

泉 権四郎 安永元年正月

極彩色山路の曙 大正一回 作者 福森森字助述

小傳一少三四日 葛屋重三郎 文化十二年 顔見世

御祭禮三人俳優 大正二回 小傳一少 葛屋重三郎 文政十一年 戊子六月夏狂言

十三行 池端中島屋製

御存此四十八年 大正二回 浅草 葛屋重三郎 天保九戌の十月 顔見世狂言

下の巻 心中 此身乞と川 大正一回 狂言作者 横田治助述 (文政四年 初春)

咲梅の八房 大一回 作者 横田治助述 嘉永五年 壬子年 狂言

正布 章柳 横田外 枝元 本代地 紙屋五郎号述

澤 紫色水上 大正一回 友和吐 蚊章句 嘉永五年 申月 狂言

四季 鴉字向花籠 大正一回 作者 狂言 吉屋九交述 章柳 横田外 本代地

嘉永六癸丑 狂言 狂言 故人与 扇 三笑作 紙屋五郎号述

四十八年 狂言 狂言 小傳馬少 葛屋重三郎 瀬川 翠条刺

文政十一戌子年 狂言 狂言

質屋魂入替 半紙本 一回 幾丸画

全盛 採花車 大正一回 通油少 葛屋重三郎

其妹 脊花 籠 半紙本 一回 狂言 福森久助述

元板 草屋重三郎 (文化元年五月)

其彩色七折扇子 半紙本 二幅 自后清画

作者增山金八 元板 泉 右權四郎 (安永四年春)

手向杜若四季咲 大布一匹 作者榎田左文丞

嘉永元戊申年五月狂言 久保少左衛門代紙 五郎 号清

誓文色謂謎 半紙本 二幅 哥磨画 作者海川如泉

元板 通油所正本所草屋重三郎 (寛政元年正月)

棲織笠振袖 半紙本 二幅 春朗画 作者深川如泉

元板 通油所草屋重三郎 (寛政三年二月廿日)

連方便茲大津画 大布一匹 大津繪 内鬼念佛 在文堂左文丞

榻田本心代地紙包五部六部 嘉永乙卯寅秋狂言

鶏鐘篋衣々 半紙本 二幅 作者松井由輔

元板 通油所草屋重三郎 寛政六年七月

憎鶏色胸抹 大布 二匹 通油所草屋重三郎

文化四年秋見世

主誰應山吹 半紙本 二幅 作者榎田治助

元板 通油所草屋重三郎 (安永三年春)

法四季紙家橋掛 大布 一匹 芳数画 榎田代地 紙包七部

萩薄露轉寤 半紙本 一匹 左文丞 元板 通油所草屋重三郎

(寛政三年七月)

元板 通油所草屋重三郎 二幅 長喜画 作者並木五親

元板 通油所草屋重三郎 (寛政七年七月)

楓柵草川 花色香媼娘 半紙本 二幅 哥磨画 作者榎田治助

元板 通油所草屋重三郎 (寛政元年十月)

花桂照楓卷 六一回 作者 濑川如皋述

嘉永四年庚申年八月十日

幸所傳(前) 抄本 五ノ中 巻

花狂花意種 六一回 濑川如皋一原前

抄之 抄本 五ノ中 巻 安政四年五月廿二日

梅艶解仇夢 六一回 作者 濑川如皋述

幸心代地 久傳 抄本 五ノ中 巻 嘉永七年庚申三月廿二日

蜀菟其夜の睡言 半巻 一回 作者 福森久助述

正本 抄本の 抄元 大和 一回 作者 福森久助述

松曙色成景 大和 一回 芳鏡画 作者 濑川如皋

撰田布心代地 紙巻 七ノ中 巻

三重霞妹姿顔色 半紙 一回 左文述 抄元 抄本 沢村利子 巻

標の矢屏丸 大和 一回 一葉画 作者 濑川如皋 抄元 抄本 前白紙

十三行 池端中島屋製

道行恋恋脚 半紙 二回 版通 抄本 巻 三ノ中

道行濑川の仇浪 半紙 一回 花朗風画 版元 通 抄本 巻 三ノ中

(寛政十二年二月云)

道行菜種裳 半紙 一回 作者 藤本五郎述

版通 抄本 巻 三ノ中

道行若菜此重襖 大和 二回 作者 濑川如皋 又 作進高述

横山 巻 三ノ中 巻 三ノ中 文化十年二月

道行野邊の書置 半紙 二回 哥麿画

作者 横田次助述 版通 抄本 巻 三ノ中 (天竺白、五月)

女夫合愛相鐵櫃 半紙 二回 春朗画 作者 濑川如皋述

版通 抄本 巻 三ノ中 寛政三年十月

妻夫事兩柳 半紙 一回 作者 福森久助述

二〇

元版 通抄 芝居重三郎 (文化元年表)

百子多蝶羽根書 芝居重三郎 二福春朗画 濠川如昇述

板通抄 芝居重三郎 (寛政三年正月)

柳糸意字環 大正二二回 大門如昇重三郎 (天保三年)

山魏魄宿直歌 大正二二回 作者濠川如昇

小付分 芝居重三郎 (文政三年秋見世)

由縁月須重寫繪 大正二二回 作者福森久助述

小付分 芝居重三郎 文化十一年秋見世

雪解抄操繳 大正二二回 作者後田吉太郎述

本心代地之保分 紙居五郎号

祿馬 淳五郎 大正二二回 壕敷茅陽述 板大里春平吉

我栖里春兼和菊 大正二二回 作者獨田信助述

十三行 池端中島屋製

通抄 芝居重三郎 (文化三年正月)

雅女夫手管掛民 大正一三回 板十代分三十一日 芝居重三郎

天保二年觀見世



長唄

相生獅子

半段年二二回

豊久画

板本が二

沢村屋利兵衛

(享保十九年)

全

竹葉

平島 斎屋金丸

相生獅子の乱曲

一

重春画

板本

沢村屋利兵衛

ありやう 秋比露

一

清経画

七巻

立木

出世太巻 六ツ目

お水屋 八月朔日

お水屋

村山 原兵衛

後七種

一

泉

板本

(宝暦十三年七月)

秋比露

古巻一

松川

村山

原兵衛

穉初娘

七草

二

重春画

板本

村山 原兵衛

(享保十九年)

お水屋の二巻

伏名草

一 清川種春画

梓屋福吉画

又久三春元年通生相之

（寛政二年三月）  
（寛政六年三月）

吾婿高姫道成寺 生画一

（寛政二年三月）

山本重平画

（寛政二年三月）

葛蒲浴衣

一 緒富芳政画

（寛政六年三月）

今様四季三番三 生画一

今や春駒 一 豊久画

（寛政二年三月）

道子細心猿春駒 生画一

清一画

（寛政六年三月）

枝元山川半助

めりやす色是料 生画一

（寛政二年三月）

枝之金井半助

色是料相生丹前 一 豊久画

（寛政六年三月）

十二行 池端中島屋製

りー話の人 二

豊久画

（寛政二年三月）

梅抵御法扇 二

清経画

（寛政二年三月）

梅顔身丹前 一

（寛政二年三月）

（寛政二年三月）

梅襟笑雪山科 一

（寛政二年三月）

（寛政二年三月）

又 梓屋体三郎子 画（寛政二年三月）

伊江戸紫手向七字

清経画

（寛政二年三月）

枝 西下川半助

（寛政二年三月）

江の嶋 一 豊久画

（寛政二年三月）

（寛政二年三月）

全 一 豊久画 林賢画

（寛政二年三月）

めりやす色（きんぎょ）

清経画

（安永三年十二月）

枝もと 木杪の五月日金井半助

大津繪姿花 一 豊章画

（寛政二年三月）

（寛政二年三月）

二三

(安永七年)

教草吉原在 二 豊久画

原稿 沼村包利書

丑 二月再校

全 二 二代目 豊久画

沼村包利書 丑 二月再校

摩摺手葉文文字 二 豊久画

沼村包利書

(文化八年三月五日ヨリ)

全 一 國盛画 梓局古丸馬ノ迷

沼村包利書 大黒谷金三

文化八年 中村生

りや多 男文字 一 清経画

板元 高砂村山原書 豊和 甲子年 市尾儀書

お水ノ神遊 一 清多画 吳山生

板元 田原 小川中助書

温泉山路管 一

江戸橋岡市

村山原書

温泉山路管

一 清経画

板元 泉

屋權四郎

(安永四年二月)

女伊達姿花 一

神田 森田屋生書板

(安永元年)

思比川 一

(安永二年)

穢少 一

一行年画

三学堂

大筋信

板元 高砂村山原書

板元 高砂村山原書

清経画 五三

板元 高砂村山原書 (安永三年春)

門出京人形 一 (安永五年)

鐘掛花振袖 一

板元 泉

屋權四郎

二

(安永五年十月)

寛濶箱當

半紙

一種春画

狂言作者

瀬川如皋

(安政三年)

四喜の風流 邯鄲園菊蝶

半紙

二 豊久画

瀬川如皋

文化六年

菊壽の草摺

二 豊久画

沢村金吾

天保七年正月十日

未ノ十二月再板

(安政)

全

二代目 豊久画

沢村金吾

未ノ十二月再板

雉子北あめ

一

寛政十一年

全

一 豊久画

池田平助

森田金吾

全

一 豊久画

沢村金吾

利兵衛

全

衣つ川を思破車

二 豊久画

十三行 池ノ端中島屋製

情伏見下蔵

一 豊久画

枝田

小川中助

京鹿子娘道成寺

一 豊久画

平助

森田金吾

(寛政三年)

全

一

一

沢村金吾

全

二

二代目 豊久画

一

未ノ十二月再板

全

一

一 豊久画

一

未ノ十二月再板

挹知月沙衣

一 鳥居清虎画

枝

右橋 金井半兵衛

賣所 芝口 鳥居清虎

(安永二年三月)

めりやう 蜘蛛糸

一 清経画

高

村山源三

(安永四年八月朔日)

出世太平記

めりやう 思かみ

一

一 豊久画

沢村金吾

再板

二五

けいせい道成寺 一 清忠画 市村彦光 富士屋小十郎

全 二 豊之画 十郎 沢村彦利彦彦枝

全 一 一 筆 森田屋全彦枝

けいせいむけい 妙鐘 一 豊之画 根 沢村彦利彦彦枝

こいけの花 一 二 重春画

相言作者 中村重助 正銘山本重五郎枝 (天保九年)

めりやう五大力 一 豊之画 正銘山本重五郎枝 (天保九年)

全 一 清川重春画 沢村彦利彦彦枝 画收

全 一 二 芳茂画 枝通彦目先倉餘次郎 正銘

木作夕月雪花歌再夕市 二 画工 在代川重春

枝元 山本重五郎 (天保十三年)

曾我宗武蔵摺物 二 清之画 将屋六三郎彦

枝元 田所了山川半助正

御巖頂根元州摺 一 鳥居清忠画 惣彦若 福毒之助

枝元 福地後多家 子地后少富士屋小十郎 (文化元年)

衣切川子鬼破車 一 楓江求 毒向石彦彦枝

全 一 江戸板印り亭 本屋美多彦枝 (元和四年)

葛蒲根元草摺引 一 泉 彦彦枝 (宝暦元年)

十郎むすぶ 一 毒向石彦彦枝 (宝暦十一年)

櫻州娘鬘鬘 一 清之画 筆 狂之隆川如彦

五月菊名大津繪 一 枝 沢村彦彦枝

めりやす心徳ありし一 泉屋権三 (宝曆二年)

三升張曲舞一 一耀 西芳玉女馬 何平

全 一清 山川半助正 弘化三年八月再版

全 一清 山川半助正 梓屋六三郎正

四季詠寄三大字一 一豊 豊之画 正 法村屋利兵衛 (弘化)

全 一清 豊之画 正 未ノ十二月再版

全 一清 豊之画 正 未ノ十二月再版

全 一清 豊之画 正 未ノ十二月再版

全 一清 豊之画 正 未ノ十二月再版

全 一清 豊之画 正 未ノ十二月再版

全 一清 豊之画 正 未ノ十二月再版

十三行 池端中島屋製

全 一清 豊之画 正 未ノ十二月再版

塩衣須磨傍一 一清 豊之画 正 未ノ十二月再版

七五三升張喝采二 一清 豊之画 正 未ノ十二月再版

未ノ十二月再版 一清 豊之画 正 未ノ十二月再版

未ノ十二月再版 一清 豊之画 正 未ノ十二月再版

未ノ十二月再版 一清 豊之画 正 未ノ十二月再版

未ノ十二月再版 一清 豊之画 正 未ノ十二月再版

未ノ十二月再版 一清 豊之画 正 未ノ十二月再版

未ノ十二月再版 一清 豊之画 正 未ノ十二月再版

未ノ十二月再版 一清 豊之画 正 未ノ十二月再版

未ノ十二月再版 一清 豊之画 正 未ノ十二月再版

二七

(安永六百年春)

増補雙級巴 （文久元、十月）

之板 田所河山川生助画

袖 模様 四季色歌 四 目 （文久元、十月）

(安永四、八月)

大津画 熾張 其九 繪彩 四季櫻 二 豊久画 袴色 脇子画

（文化十三年四月五日）

其容形七枚 起清 一 豊久画 （文久元、十月）

(安永七月) 文化十三年

全 一 本屋 豊久画

其面影二人 梳久 二 豊久画 （文久元、十月）

全 一 (安永三月五日)

對面花春駒 一 貞房画 増山金八

（寛政二年）

寢名 来万景 一 豊久画 （文久元、十月）

(文化五年春)

高尾 一 二代目 豊久画 （文久元、十月）

未ノ十月再板

高尾 さんげの段 一 豊久画 （文久元、十月）

子ノ再板

五ノ再板 一 (安永六月九月)

種蒔三番 一 宗社画 （文久元、十月）

全 一 豊久画

内巻 翁草 意種蒔

丹前錦園生

一 清経画

元枝 泉権四ノ一

(安永五年)

つやゆき長五郎かみそり

一 印友 森田屋徳助

茶花香室早咲

一 清経画 元枝 金井守兵衛 其沙前上村吉右衛門

(安永四年十月)

對の編笠 一 重春画 故村屋勝五郎度曲

元枝 田中少山半助

月顔寂中名取種 一 清

田中少山半助

寛政三年九月

全 一 芳玉女画

めりやま月のま (安永二年秋)

月雪花純画掛額 二 種春画 安政七年申年二月大書

十二行 池端中島製

元枝 田中少山半助

難波土着 月雪花名残文甚 一 清元画 櫻田治助

大海屋一貫

時と秋の草すき 月雪花詩繪の厄 一 重春画 左交遊

元枝 山本重三郎 女政十 其沙三五再枝

内題 時致陰春 嚴盤石十歳草摺 梓屋左兵衛

全 一 清種画 左交遊 枝本 福地茂吉画 (女政十年)

瓜音幸紋畫 一 (昭和元年正月)

妻戀春乱菊 一 清経画 元枝 本橋少平画 金井守兵衛

釣狐花設四民 一 三春画 江戶七ノ町市 市屋儀吉画

叙烏帽子照葉查 一 (寛政十年)

蝶鳥千年花籠 一



四季の内春 手なぐらひ子 一 **重春画** 板 沢村利吉画

嘉永元年申七月

手なぐらひ子 **七層んげ** 一 **豊久華** 文政元年 沢村利吉画

寛政九年己五月 **沢村益枝** 文政八年未二月

**木賊刈** 一 伊勢屋勘右衛門

**富士郎春助** 一 板 北分己

(宝暦八年三月)

**七呷柳橋** 柳銘将水 一 **種春画** 田所山川半助

根越しと梓島 **七重咲浪花土産** 一 **清川重春画**

とん元 **沢村屋利吉画** (新化三年三月十日)

**名大磯** **細是風流** 二 **清経画**

板 金井もろ吉画 元 上村吉太郎画 (安永五年正月)

十三行 池端中島屋製

**業平吾妻下り** 一 **芳藤画** **梓屋六之助述**

新化三年丙午の臘月 池のほとり **仲見屋善六板**

**馴初船此内** 一 子記通 **富士屋山十郎** (天明四年三月)

めりやう **錦木** 一 板 たらさく **村山源吉画**

せりやう **寝ぬ夜** 一 **清経画** 板 中島 **村山源吉画**

(安永五申年顔是世)

**乘掛情の夏木立** 外題 **与作** 一 **重春画**

とん元 **沢村利吉画** (天和元年七月)

**法花四季** **其之一** **豊久画** 文政元年

年月此想 **法花姿色全三** **清** 文政元年 **梓屋佐吉画**

板 田 **山** 文政元年八月

**鉢扣色入船** 一 **鳥居清経画** 板 元 村山源吉画 (天和四年)

初意心の画 一

(昭和四年一月)

初意心のこま川 一

鳥居清成画

(安永三年正月)

板元市橋少佐并中書所

大初咲法楽舞 一

江戸物 本屋兼吉画

全

江戸物 本屋兼吉画

八朔梅月の霜月 一

板元市橋少佐并中書所

(寛政元年七月)

全

二 清元画 左交遊

板元市橋少佐并中書所

初霜楓姿繪 一

清経画

元板 泉屋権平画

花信風折鳥帽子 二

歌重画

(安永三年正月)

花奴十二月新候 一

歌重画

板元九郎除次郎

(天保十一年)

花車岩井扇 一 芳玉女画

板元市橋少佐并中書所

(寛政四年正月) 再收

全

清元画

花魁唐色所八景 一

歌重画

板元九郎除次郎

花盛四地振袖 一

北溪画

海村後洞候末

板元市橋少佐并中書所

花奴教里 一

清経画

板元市橋少佐并中書所

(安永四年二月)

花三升太平柱建 一

板元市橋少佐并中書所

(安永三年)

花三升太平柱建 一

清忠画

板元福地兼吉画

(文化四年)

花綿嫩丹前 二

江戸物 本屋兼吉画

紀の志人 一 (宝曆三年春)

英執着獅子 二 東屋儀書

英風流石橋 三 三々清画 枝筆并九々書

(安永三年二月)

雨亭如也後 一 中書筆 吉田屋筆後

(天明七年九月)

濱村風意歌 一 貞房画 法村屋利書

(文政九年)

全 一 豊之画 作之濱川如筆

めりやう春風 一 種春画 何竹書

元板 一 田中 山川中助正治

めりやう春の雨 一 鳥居清画 枝之 尾井中書

十二行 池端中島製

春調娘七種 一 (昭和四年春)

一 奏菊如器 一 清純画 枝筆并上村吉右衛門

めりやう春の川みづ 一 江戶橋 東屋儀書板

まきとり 一 豊之画 法村屋利書板

めりやん 離草 一 たて文 枝筆并上村吉右衛門

水鏡花野守 一 清英画 元板 東屋儀書

(安永五年)

童帽子不器用娘 一 清種画 村屋三三書

元板 田中 山川中助 (文政十三年)

婦 一 川文字 一 (昭和三年十月)

冬牡丹五色丹前 一

三二

振の袂

一 種春画

(10)

振の袂 小川半助正徳

めいあす 星明

中村

枕をくせん

所作 臥名の延壽翁の復新三組蓋 二 画正清

梓屋信吉出

枝之福地茂吉

三 地蔵

小川半助正徳

〇けいせい雀

の二巻

閨茲姿八景

一 清

画

梓屋六三郎出

再板 田所丁小川半助正

再板

再咲花娘道成寺

二

元板

長岩丁

松本包万吉

(天明三年)

舞扇園生梅

一 清忠画

所作

善右五郎

枝元 福地茂吉

子地蔵

富吉

包万吉

出

十二行 池端中島屋製

全

一 清忠画

大徳寺

二 目

伊賀屋勘右衛門板

(文化三年)

神子

由緒いふら神子

一

画工

北林

急流少大板

りやう短袒

一

三 板画

所作

西暦五十四日 金井屋出

(安永八年)

行道 巨輪車

一

元板

泉屋権四郎

安永七年

道 行旅初様

二

寛政十二年

六出花五妻丹前

二

多女清経画

(天明四年)

泉屋権四郎

めりやう 花山

一 清経画

元板

泉屋権四郎

陸奥花捲 一 己板 ぶらり 村山内多

(安永二年十月)

女夫松高砂丹前 二二 清志画 狂之作 筆繪專今 藤川如舉

被 たきやの 富士屋の十印 (天保六年)

少堂した廻達世 安永六年百春

紅葉賣 一

紅葉狩 一 豊久画 さいり 沢村屋利多

女利安紅葉詣 一 四女大 志書 葉巻

祥尾三印助作

紅葉深草又笛 一 清経画 志書 村山内多

緋娘道成寺 一 己板 ぶらり 富士屋の十印

(宝暦六年十月)

くまの日の贈拍子 己板 二作者 金井 三笑 桜白 治助

元板 (泉 屋 三印 助作)

八千代月前 一 清経画 元板 金井 中多

柳糸引御携 一 種春画 安永六年五月卯

全 一 種春画 (安永六年)

以迄十七年五月卯 清経画 志書 村山内多

めいやす柳糸糸小 一 清経画

(安永五年申夏) 元板 金井 中多

柳雛諸鳥囀 二 正板 志書 村山内多

(安永六年十月)

全 二 江戸将軍 市 柳屋 中多

破車簾追風 一 清経画 元板 志書 村山内多

不作八重九重花姿繪 二 一 芳騰画

(天保十二年) 一 沢村利兵衛

倭假名色七文字 二 豊久画 一 作者 梅田治助述

枝元 田所 山川 半助

大和い手向五字 一 清種画 増山 八述

枝元 田所 山川 半助

子の杜若の花の大和い手向五字 一 豊久画 一 作者 小松成 一

清い手向五字 一 清種画 枝元 前田 利兵衛

彌い手向五字 一 清種画 一 作者 六三 半助

枝元 田所 半助

雪い手向五字 一 清種画 一 作者 金井 半助

雪い手向五字 一 清種画 一 作者 金井 半助

(安永元年十一月)

狂い夢い候い大和い手向五字 一 清種画 一 作者 六三 半助

枝元 田所 半助 一 作者 金井 半助

子の杜若の花の大和い手向五字 一 清種画 一 作者 金井 半助

根い手向五字 一 清種画 一 作者 金井 半助

夜い鶴い手向五字 一 清種画 一 作者 金井 半助

枝元 田所 半助

羅浮梅い手向五字 一 清種画 一 作者 金井 半助

乱い菊い手向五字 一 清種画 一 作者 金井 半助

(安永二年十一月)

全い手向五字 一 清種画 一 作者 金井 半助

全い手向五字 一 清種画 一 作者 金井 半助

世に... (宮田) ... (二)

(宮田) ... (二)

清経画 板金...

(安永) ... (二)

... (二)

... (二)

... (二)

... (二)

音曲雜

... (二)

... (二)

... (二)

... (二)

... (二)

... (二)

... (二)

... (二)

... (二)

... (二)

高屋すんけの段 一

龍糸動玉緒 二

清經画 作瑞中村故 一

四季の辰 手あしひ子 一

神重画

元板 (吉) 錦屋吉三

浪枕月の浅妻

春貞画

素田屋吉三画 入 吉原屋其吉板

冥行雪の姿見

雛糸神路枕 一

宝屋ハ

江戸柳田の帝

台身鏡五郎 二

佐野八、五

本屋其吉板

枕まんせん 一

吉原家名枕紋つらし 二

たちまろか

土佐節けいこ 一

一 屋八四





